

研究だより

校内研究便り ⑧
令和3年10月15日
研究推進部

1 前期を振り返って（改善点）

（1）協議の充実に向けて協議会の方法を変更

前半 学年ごとに、視点に沿って協議

- ・ 教科の視点、シンキング・サイクルの視点に沿って、「よかったところ」「改善するところ」「質問・疑問」について話し合う。
- ・ 質問があれば、授業者や分科会へのものだけでなく、講師への質問でもよい。
- ・ 話し合いの進行や場所は、各学年の研究推進委員が中心になって指揮する。

後半 全員が集まって体育館で協議

- ・ 9月までの協議会の形式が後半にあたる。③の協議では、司会の進行をもとに、各学年で話し合った意見や質問について話し合う。
- ① 校長挨拶（講師紹介含む）
 - ② 分科会提案
 - ③ 授業者自評
 - ④ 協議（各学年から）
 - ⑤ 指導・講評
 - ⑥ 謝辞

（2）設備面での入念な準備を

- ・ 電子黒板の接続が不安定→プロジェクターの用意を
- ・ 児童の発言が聞き取りにくい→マイクの活用を（役割分担も）

2 研究集録について

- ・ 今年度の研究のまとめとして研究集録を作成（昨年度はリーフレットの作成）
- ・ 今年度実施の7本の指導案及び成果と課題、研究全体のまとめについて収録する予定
- ・ 原稿の完成目標は2月上旬
- ・ 研究推進委員会における役割分担
 - ① 表紙・中表紙・裏表紙 【Y】
 - ② はじめに（校長先生への原稿依頼）【M】
 - ③ 目次【Y】
 - ④ 研究の概要、シンキング・サイクルについて【H】
 - ⑤ 研究構想図【H】
 - ⑥ 指導案の集約【S・H】
 - ⑦ 研究全体の成果と課題【M】
 - ⑧ おわりに（副校長先生への原稿依頼）【H】